

令和4年度 流山市青少年社会環境浄化事業 ～かわら版～

こんにちは!私たちは、青少年環境浄化推進委員会 地区活動実行委員会です。
活動内容とメンバーをご紹介します。

活動内容

地域の子どもたちの健全育成及び非行防止のために地域環境を整備するとともに、子どもたちを取り巻く地域の大人や保護者の教育力向上を図るために活動しています。

メンバー

流山市青少年補導員連絡協議会
流山市民生委員児童委員
流山市青少年相談員連絡協議会
千葉県立流山北高等学校PTA
流山市立新川小学校PTA
流山市立江戸川台小学校PTA
流山市立北部中学校PTA

各校のPTAは、保護者の代表と
教職員の代表が参加しています。



『青少年補導員』

流山市教育委員会から委嘱を受け、青少年の非行防止
及び健全育成を目的に活動しています。
主にパトロールをしながら、青少年の見守り活動をしてい
ます。



地域担当 民生委員・児童委員



『民生委員児童委員』

いつもあなたのそばにいて、地域の誰もがありのままに、そ
の人らしく暮らすことができるよう支援し、行政などとのパイ
プ役となるのが大きな仕事です。
地域住民からの社会福祉に関わる相談に応じ、様々な支
援を行います。

『青少年相談員』

千葉県知事と流山市長から委嘱を受け、青少年の社会的
自立等の健全育成を目的として、様々な活動を行っていま
す。

夏の「チャレンジキャンプ」冬の「チャレンジゲーム」の他
に、学校区ごとに小・中学生が楽しめるイベントを企画し、
開催しています。



私たち地区活動実行委員会では、年に一度近隣の店舗を廻り、子どもたちの利用状況についてのアンケートと聞き取り調査を実施しています。また今年度は、保護者や中学生に店舗利用時の状況についてアンケートを実施しました。ご協力いただきました店舗、保護者、中学生の皆さまありがとうございました。

～店舗の方から～

- ・小・中学生の23時以降の来店が時々あった
- ・万引きがあり警察や保護者に連絡した
- ・店内飲食禁止だが食べながら入店があった
- ・店内を走り回る、ぶらつく、食べ歩くなどがあり、迷惑にならないよう声をかけた
- ・マスクなしの来店
- ・夕方、高校生のたむろがある

～子どもだけで買い物に行く際に保護者の方が気にしていること～

- ・店舗までの道のりが心配
- ・店舗の立地を気にしている
- ・お財布に入れる金額を注意している
- ・買い物に行く時間帯を気にしている

店舗利用状況はおおむね「良い」と回答いただいているので、さらに店舗利用マナーを守れるように、子どもたちに伝えていきたいと思います。

保護者の気にしていることは、店舗周りのことも含まれていたもので、学区ごとの通学路危険ポイントや不審者情報も共有して、保護者や地域で気を付けていきたいです。

中学生は、行動範囲が広がり、ほとんどの方が「利用する店舗」に学区外の店舗をあげていました。その中で、知らない大人との接触もあり、改めて買い物に行く時間や場所に注意をしたいですし、他地区との情報交換も重要だと感じています。

「い か の お す し」はしっかりと守って、困ったことがあった場合に相談できる窓口を知らせておくことも大切です。

～中学生の声～

自分たちだけで店舗を利用して困ったことや怖かったことはありますか？

- ・道に迷ってしまった
- ・店員さんの態度が怖かった
- ・知らない人に話しかけられた
- ・大きな声を出すなど不審者に出会った
- ・酔った人、飲み会帰りの集団が怖かった